

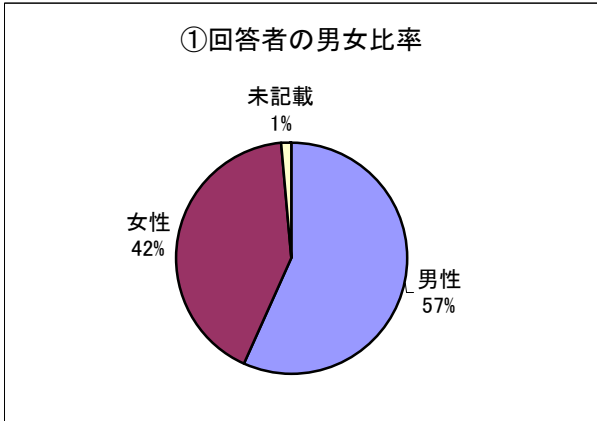
一日教育委員会(教育懇談会)アンケート結果

□日 時 平成23年8月19日(金) 13:30~

□場 所 いちのみや桃の里ふれあい文化館

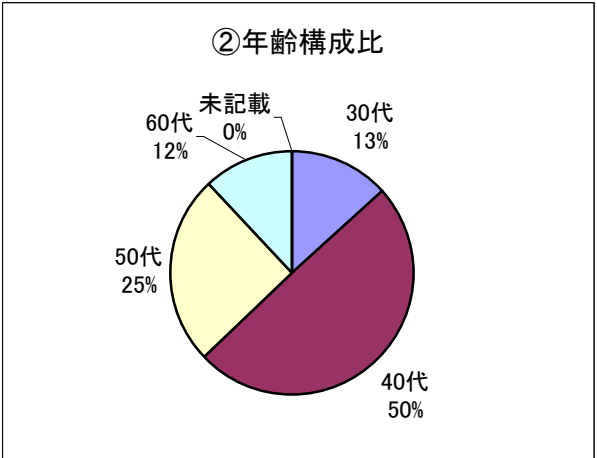
□出席者 119 名 【PTA関係 90 名・市教委関係 28 名・一般 1 名】

□アンケート用紙回収率 56.3 %



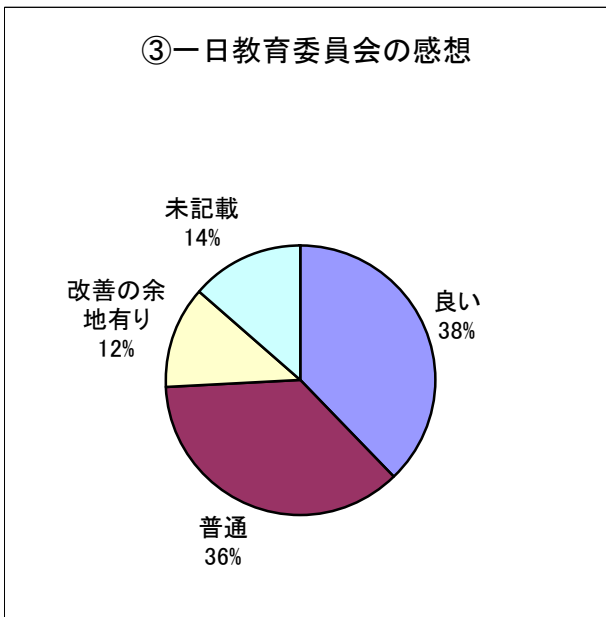
①回答者の男女比率

計	男性	女性	未記載
67	38	28	1



②年齢別構成比

	計	男性	女性	未記載
30代	9	2	6	1
40代	33	17	16	0
50代	17	13	4	0
60代	8	6	2	0
未記載	0	0	0	0
計	67	38	28	1



③一日教育委員会の感想

性別	良い	普通	改善の余地有り	未記載
男性				
30代	1	1	0	0
40代	4	7	4	2
50代	6	3	2	2
60代	2	4	0	0
未記載				
計	13	15	6	4
女性				
30代	2	3	0	1
40代	8	4	1	3
50代	1	1	1	1
60代	1	1	0	0
未記載				
計	12	9	2	5
総計	良い 25	普通 24	改善の余地有り 8	未記載 9

一日教育委員会(教育懇談会)アンケート結果

○出席者の感想

1 【一日教育委員会に対する意見】

(1) 「良かった」いう意見

- ・ 質問や意見に対し詳しく答えてくれて良かった。
- ・ わかりやすい意見質問が聞けて勉強になった。
- ・ いろいろな質問に対する回答もスムーズでわかりやすかった。
- ・ 質問、意見に対し回答するすばらしい懇談会だった。
- ・ 活発な意見交換が出来て良かった。
- ・ 活発な意見交換があり有意義だった。
- ・ 活発な意見交換会で良かった。
- ・ 質問に対する回答が明確だった。
- ・ 子どもたちのために様々な立場の人が教育のことを考えてくれていることを実感した。
- ・ 県の教育施策について詳しい説明がわかりやすかった。
- ・ 県教育委員からいろいろ意見を聞くことが出来て良かった。
- ・ 教育委員会の方々は遠い存在と思ったが、少し近く感じた。
- ・ 教育委員会の取り組み、目指すところがわかりやすく広められた。
- ・ 難しい部分もあったが、勉強になり、参加して良かった。
- ・ 初参加であるが、教育の在り方について改めて考えさせられた。
- ・ このような懇談会があるとは知らず貴重な体験をした。
- ・ 大きな全体的な視野で教育を考えていることに驚いた。
- ・ 質問が、日頃感じていた疑問と同じで心強かった。
- ・ 最後の小林委員のスピーチが良かった。
- ・ 資料に濃い内容が書かれていた。資料を事前に欲しかった。
- ・ 教育関係者以外の人々の教育に関する疑問意見感想を知ることが出来て有意義だった。
- ・ このような機会を多くしていただきたい。

(2) 「良くなかった」「改善について」の意見

①会場

- ・ 場所がわからなかった。体育館に行ってしまった。予め地図が欲しい。案内役をもっと手前から出して欲しい。
- ・ 会場に机があると良い。記帳に不便。
- ・ 駐車場についての案内を開催通知に記載してあれば、当日混乱せずに済むと思った。
- ・ P T Aの役員は会社員なので、平日の参加は苦勞する。
- ・ 回数がもっと多くても良いのでは。
- ・ 懇談会の結果を一般の市民の方にもお知らせして欲しい。

②資料

- 資料に写真とかあれば良かった。
- 事前に資料があれば良かった。
- 先に資料をいただいて事前に目を通したい。
- もっと多くの人たちに参加を。
- 意見を書けるスペースを作って、全員からもっと具体的な話を聞いた方がよい。
- 募集する際に資料を一緒に配ってもらえると良い。

③進行

- 時間厳守で終了して欲しい。
- 教育委員の発言をもっと聞きたかった。
- 生中継するなど、公開性を高めて県民に広く知ってもらいたい。
- マイクの受け渡しをもっとスムーズにして欲しい。
- 事前に意見、質問の分野わけがあればもう少し発言しやすいのではないかと思った
- 司会者の質問集約が一步不足。
一問一答式で進めるのがよい。質問に対し、答弁漏れがあったり、的確な答弁になっていないことがあった。

④意見交換

- いろいろな内容だったので、自分の中でまとまりがつかなかった。
- テーマがたくさんすぎて全てが中途半端な感じがした。
- 質問が多く、どの答えがその質問か不明。一問一答型式にして欲しい。
- 質問者が、質問ではなく演説のような方が何名かいた。司会者はうまく誘導して欲しかった。時間がもったいないので。
- 得意分野の答弁が長すぎて質問時間が減っている。
- 回答が行政職員に偏っていた。もっと教育委員が回答する場面を多く持って欲しかった。
- 総論なのか各論なのかよく解らない懇談会でした。もっと各論を重視すべき。
- 学校教育についてもっと具体的な話し合いをしたい。
- 現場の学校長や教員の意見が聞きたい。
- 現場の意見と違いすぎてがっかりです。
- 教育委員はもっと現場を見た方がいいと思う。
- 親（来場者）の態度が悪い。こんな会でも話をしている人がいる。
- もっと時間をかけるべき。とりあえず開催しました的な要素が強く感じた。
- 質問者意見者の発言の方が理論的に勝っていた。
- ここでの意見はどう反映されるのか、その報告も聞きたい。

2 【教育施策について個別意見】

(1) 学力向上

- 土曜日に学校に行けることを希望する。
- 英語の授業を増やして欲しい。
- 英語教育はもっと低学年から行って欲しい。
- 子どもたちにスムーズに英語が入れるようお願いしたい。
- 私立校との学力差が目立つ。中学になったからの英語力の差が心配。
- 本を読む機会が減っている。文書の読み書きの力が落ちている。
- 小学校の学力向上施策は、子どもに負担がかかるだけ。
- ゆとり教育は大切だ。少人数制授業を是非していただきたい。

(2) 教員

- 先生方が教え方の研究を懸命に行っているが、児童生徒の勉強態度に関してもっと話し合うべき。先生がいかにか子どもの興味を引くかばかりでなく、勉強するとはどういう事かを教えて欲しい。
- 実践力のある教員配置を希望する。教員人事ももっと深く考え責任ある配置をしてほしい。
- 教員も全力で子どもたちのために働いており、見えないところで尽力していることを大勢の人が知るべき。
- 様々な事業を取り入れることはプラスになることもあるが、教員の中には事業に甘えすぎではないかと不安になる。
- 武道ダンス必修は。教員の更なる負担になるのでは。

(3) 放課後児童クラブ

- 安心・安全推進のため、放課後児童クラブを小学校6年生までにして欲しい。
- 日本人であること、日本を愛することを大切にすることを考えていただきたい。
- 児童館などで同じ兄弟の家庭であっても、学年により入れない児童がいるので考慮することも必要ではないか。
- 地域の学校の崩れを感じる。学童保育も多い。

(4) 社会教育

- 県として社会教育の充実を打ち出しているはずであるので、補助金打ち切りの点を再検討して欲しい。
- 余暇のある高齢者が溢れている世の中で生涯学習の推進が取り残されている。高齢者のために生涯学習の推進に力を入れて欲しい。施策の3番目に掲げてあるのにそれなりの努力が見られない。
- H24には、社会教育の全国大会や、その後の国民文化祭など、山梨県の良さを大きくアピールできるよう頑張ってもらいたい。
- 県教委組織・市教委組織・社教との接点が弱い。連携強化を望む。

(5) その他

- 就業支援をもっと拡充する必要があると思う。
- エネルギー教育は、発電システムの制作企画も実習した方がよい。
- 高校入試について。多少机上の話だったのでは。現状はもっと違うところにある。
- 高校のクーラー導入についてどのようにになっているのか。学習環境改善の取り組みが必要。
- 山梨市の2学期制については、導入後5年くらいが経過し、良い点悪い点について多面的に評価し、今後どうするのか方向性と結論を出す必要がある。
- 国も県も教育関係予算が削られる一方です。政治的関係が弱いからでしょうか。
- 図書館利用カードを県内共通にしてほしい。
- 学校現場や保護者の立場になって県の担当者は頑張ってください。